



パス作成に対する診療情報管理室からのデータ支援  
～診療録およびDPC解析ソフトから～

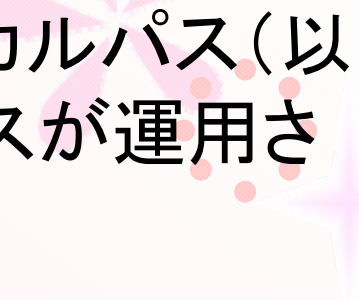
診療情報管理室

医 事 課  
外 科

明比 佳子  
高橋 由紀  
豊田 浩行  
石井 博

# はじめに



- 当院は、平成15年12月から、クリニカルパス(以下パス)を導入し、現在74種類のパスが運用されている。
  - パスの運用や質改善のための支援として診療情報管理室のかかわりは少ない現状であった。
  - DPC移行にあたり、診療録のデータおよびDPC解析ソフト「EVE」のデータを用いることで貢献可能である部分を検討した。
- 

# 病院の概要

- 病床数 150床(うち回復リハ 24床)
- 診療科 外科・内科・整形外科・泌尿器科・循環器科  
眼科・脳神経外科・皮膚科・放射線科  
麻酔科・リハビリテーション科

(平成21年度実績)

- 1日平均外来患者数 400 人
- 1日平均入院患者数 127 人
- 平均在院日数 16.4日
- 平均病床利用率 89.4%
- 退院患者数 2443人(204人／月)

# DPC病院移行までの取り組み

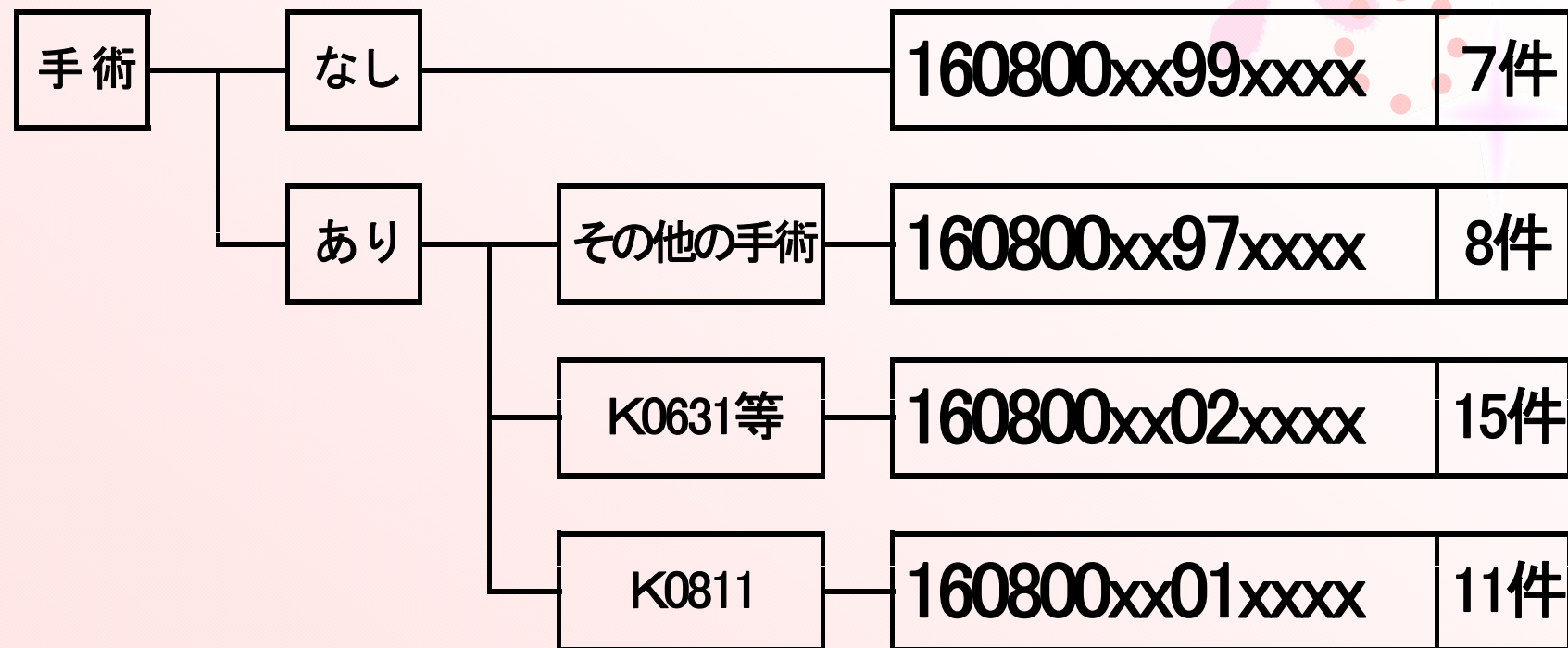
- 平成20年6月 診療録管理システム「病歴大将」から「Medi-Bank」へ変更導入（電子カルテ導入に伴う）
- 平成20年7月 DPC準備病院
- 平成21年2月 電子カルテ稼働
- 平成21年4月 DPC解析ソフト「EVE」導入
- 平成22年6月 DPC支援システム導入
- 平成22年7月 DPC病院移行

期間：2009年7月～2009年12月

## 調査対象

	MDC6	MDC6名称	件数
内科	040080	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	40
外科	060050	肝・肝内胆管の悪性腫瘍(続発性を含む)	40
整形外科	160800	股関節大腿近位骨折	41
眼科	020110	白内障、水晶体の疾患	127
泌尿器科	110080	前立腺の悪性腫瘍	10
脳神経外科	010060	脳梗塞	13

# 160800 股関節大腿近位骨折(41件)



160800xx01xxxx 11件

K0811 人工骨頭插入術

	術後日数	日数延長	退院経路
A	32	●	死亡
B	26		外来
C	15		外来
D	28		外来
E	36	●	外来
F	44	●	外来
G	28		外来
H	27		外来
I	28		外来
J	28		外来
K	30	●	外来

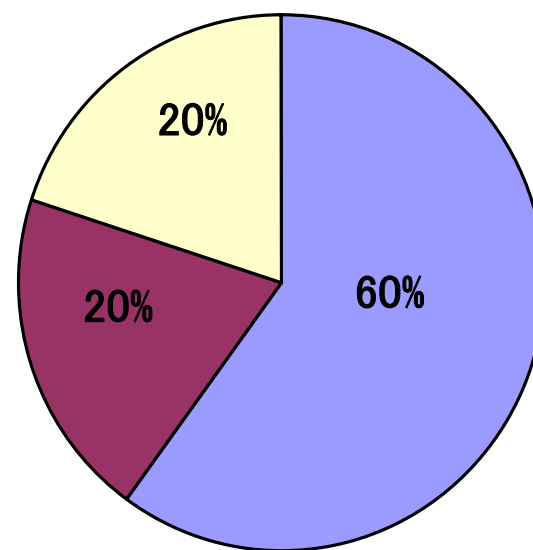
160800xx02xxxx 14件

K0461 骨折観血の手術

	術後日数	日数延長	退院経路
a	54	●	外来
b	28		外来
c	50	●	外来
d	17		転院
e	32	●	外来
f	28		外来
g	35	●	外来
h	15		転院
i	49	●	外来
j	28		外来
k	10		転院
l	26		転院
m	10		転院
n	28(72)	●	外来

# 在院日数延長理由

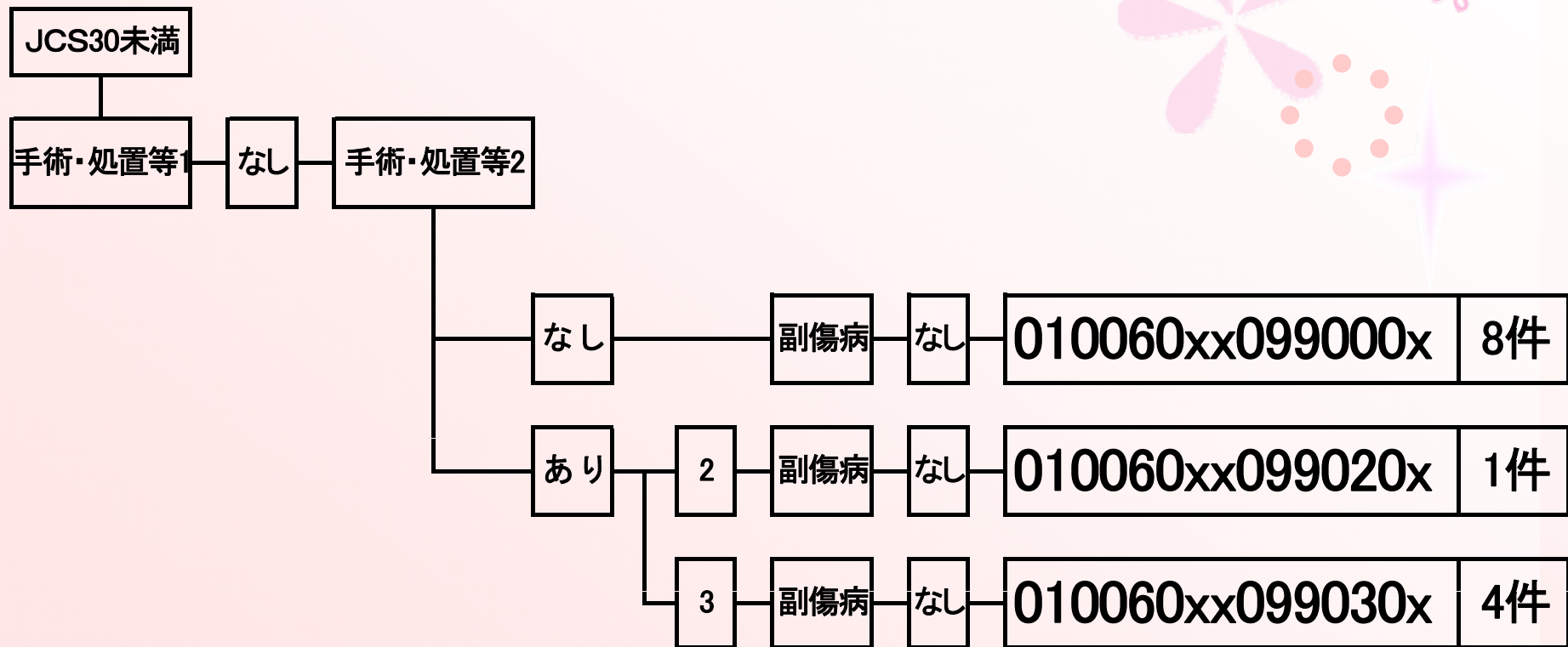
- 自宅退院・社会的要因 6件
- 転院・施設待ち 2件
- 他疾患の加療 2件



■ 自宅退院・社会的要因 ■ 転院・施設待ち □ 他疾患の加療



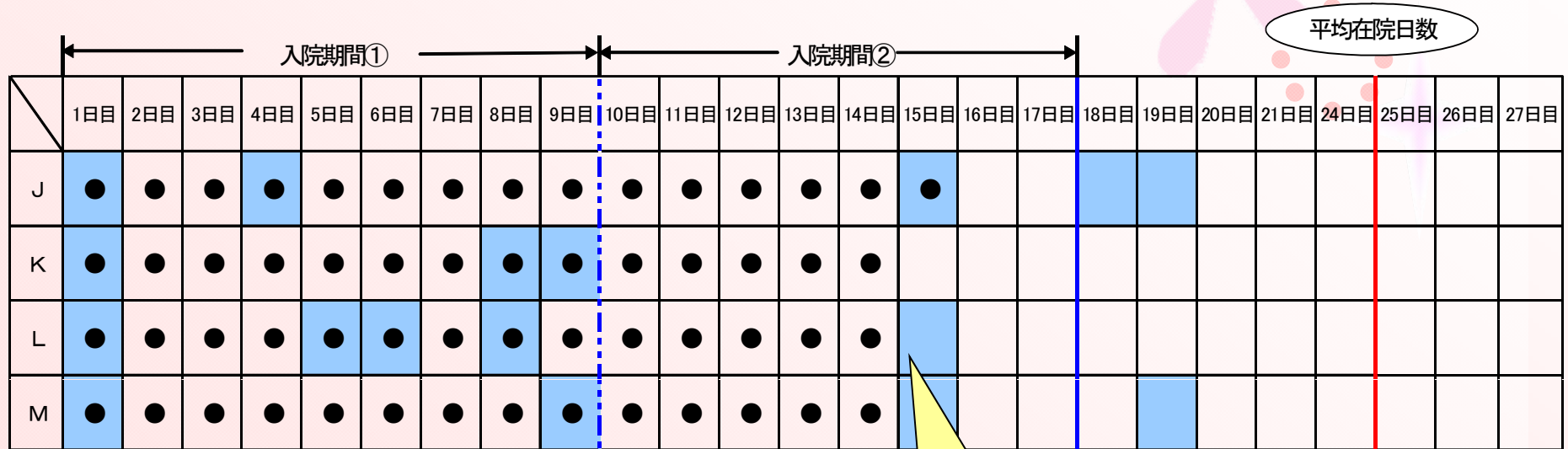
# 010060 脳梗塞 (13件)





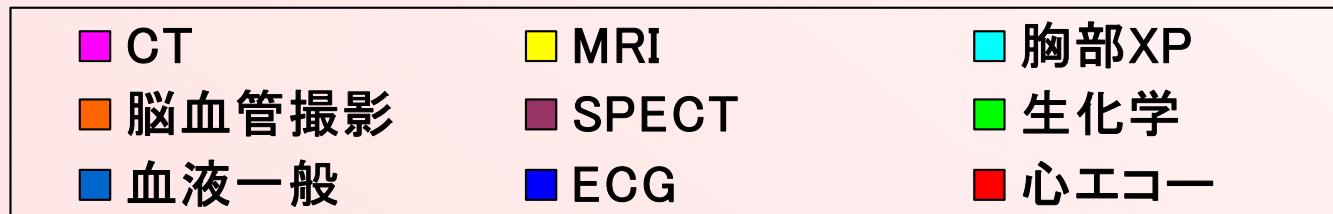
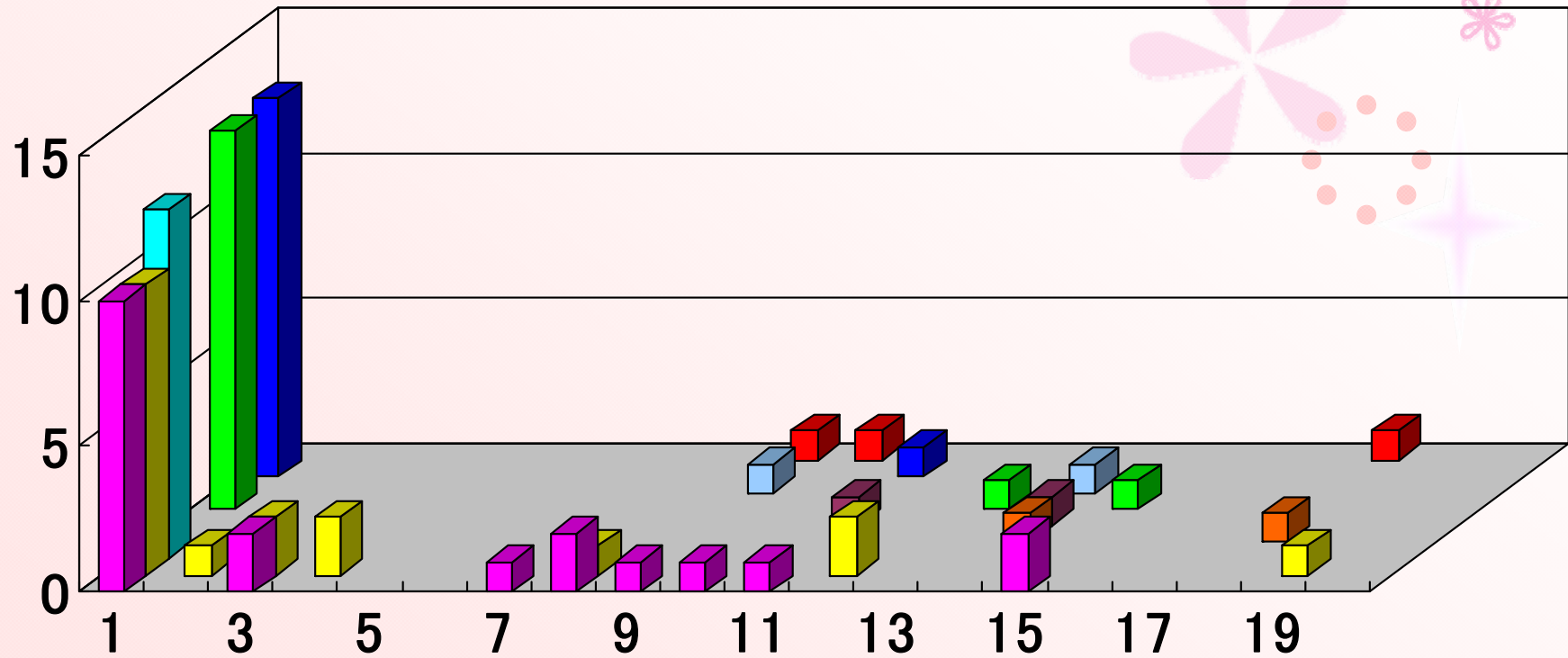
010060x099030x

脳梗塞(JCS30未満)手術なし 手術・処置1なし 手術・処置2-③(エタラボン)あり 副傷病なし (4件)



●ラジカット+カタクロット

# 検査実施日



# まとめ 1

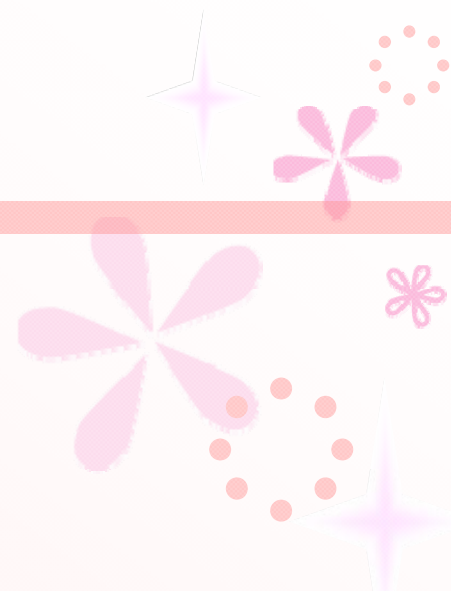
## ● 160800 股関節大腿近位骨折

パス使用の症例は、特に問題なくパスどおり退院していた。在院日数延長の原因は、社会的要因であった。

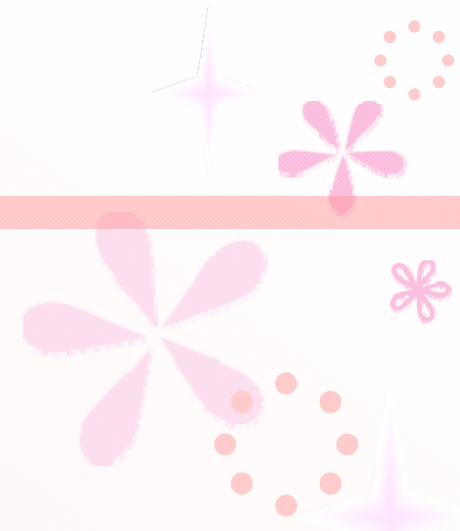
## まとめ 2

### ●060100 脳梗塞

病態別によって、14日間で特に違いはなく、18日設定のパスを作成することで、対応できることがわかった。



# 結 語



- 解析ソフトのデータを活用することで、診療情報管理室がパス改訂に貢献できる可能性が示唆された。